

平成28年度 第1回北杜市立病院改革プラン策定会議会議録

- 1 開催日時 平成28年7月13日（水曜日）
午後4時30分開会～午後6時30分閉会
- 2 開催場所 北杜市役所 大会議室
- 3 出席委員 公認会計士、北杜市地域委員会連絡協議会会長、北杜市行政改革推進委員会会長、北杜市社会福祉協議会会長、北杜市国民健康保険運営協議会会長、北杜市消費生活研究会会長、北杜市健康づくり推進協議会会長、甲陽病院長
- 4 欠席委員 北巨摩医師会副会長、塩川病院長
- 5 事務局員 市民部長、塩川病院管理局長、甲陽病院管理局長、健康増進課長、塩川病院事務長、甲陽病院事務長、塩川病院総務課長、塩川病院医事課長、甲陽病院医事課長、市立病院担当 有限責任監査法人トーマツ
- 6 議 題 (1) 公立病院改革プランのポイント
(2) 市立病院の概要と経営状況
(3) 市立病院改革プランの経過と今後のスケジュール
(4) その他
- 7 公開・非公開の別 公開 非公開（理由：非公開の場合は理由を記入）
- 8 傍聴人数 0人

- 1, 開会
- 2, 委嘱状の交付
- 3, 市長あいさつ
- 4, 自己紹介
- 5, 会長・副会長の選任について
- 6, 議 事

議 長：第1号議案『公立病院改革プランのポイント』について事務局に説明を求める。

事務局：『公立病院改革プランのポイント』について説明（資料により説明）。

議 長：意見・質問等を問う。

委 員：この構想が2～3年前に政府から発表され、北杜市は大変なことになると思った。当初政府は、在宅へ戻るときにカバーすると言っていた。長野県佐久市や富士見町はかなり進んでやっている。北杜市は困った状況になっていないか。

委 員：北杜市の場合、一人暮らしや老々の家庭が多く、在宅へ返すのが難しい人が多い。北杜市は医師数が少ない中、在宅医療をするというのは難しい。両市立病院でやっているが、とてもカバーできる状況ではない。開業医も若手の医師が中心になって訪問医療をやっているが、手一杯の状況である。

委 員：カバーができない地域には政府直轄の応援が望めるのか。

委 員：現在のところ聞いていない。在宅医療をやる医師に対しては、診療報酬の上積み等を考えているようだが、これだけ広い市だと半日で2、3件しか回れなくて効率が悪い。開業医もやりにくいと思う。

委 員：市はどのように考えているのか。

事務局：現状は厳しいというのが正直なところである。都市はなんとかカバーできるが、全国の自治体病院は同じような問題を抱えている。病院改革とは別に地域包括ケアの問題をどう考えていくかということだと思う。

委 員：北杜市は魅力的な地域だが、一番困る問題がこれだと私は思う。

委 員：広域で、高齢者が多い北杜市なりの、細かい環境作りが必要ではないか。

議 長：第2号議案『市立病院の概要と経営状況』について事務局の説明を求める。

事務局：『市立病院の概要と経営状況』について説明（資料により説明）

議 長：意見・質問等を問う。

委 員：甲陽病院の職員給与費が塩川病院に比べて多い。職員数は甲陽病院の方が少ないのに費用が多いのは非常勤医師が多いからか。

事務局：甲陽病院はベテランの医師が多い。また塩川病院に比べて診療科目が多いため、非常勤医師を多く採用しているので費用が多くなっている。

委 員：内科の常勤医師が1名しかいない。常勤医師があと2名確保できれば非常勤医師を減らすことができる。

議 長：第3号議案『市立病院改革プランの経過と今後のスケジュール』について事務局の説明を求める。

事務局：『市立病院改革プランの経過と今後のスケジュール』について説明（資料により説明）

議長：意見・質問等を問う。

議長：議長の立場で恐縮だが、両病院の立ち位置を明確にしておきたい。

事務局：現在、両病院とも一般急性期と長期療養という病床を持っている。

議長：一般病床を国の誘導によってどう転換していくかがテーマになるのか。

事務局：ご指摘のとおりそこが大きなテーマになる。

議長：もう一つは、療養病棟を介護、在宅に回すことも含めてどうしていくかというのもテーマになってくるか。

事務局：それも大きなテーマになってくる。

議長：それが先ほどの在宅の受け皿があるのかという議論と連動してくる。

事務局：地域性も出てくる。

議長：県は中北地域の病床数を示しているが、国、県はどう誘導していくのか。

事務局：診療報酬改定で誘導する。後は、回復期へ転換した病院へ補助金交付というようなお金の面で誘導しようとしている。

議長：北杜市の医療のあるべき姿と同時に病院経営という視点に絞った場合、国の施策に乗って行かないと厳しくなる。それを踏まえて改革プランの重要なテーマになるとみていいか。

事務局：そのように考えている。

議長：議長自ら発言して申し訳ない。『その他』で何かあるか。

（委員一同） なし

議長：事務局の方で何かあるか。

事務局：プラン策定にあたり、病院職員の意識改革が必要との思いから先月両病院の職員に対して研修会を行った。資料が多くて申し訳ないが、次回までに参考資料はぜひ一度目を通していただきたい。

議長：案件を終了。

7、閉会

平成28年 月 日

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印